

群馬パース大学

2021年度

卒業時アンケート調査結果

調査概要

●調査目的

在学中の「学修に関する自己評価」や「キャリア支援等の満足度」を調査し、今後の教育内容等の改善に役立てることを目的とする。

●調査対象

2021年度 群馬パース大学 保健科学部 卒業生334名
【321名の回答を得た(回答率96.1%)】

●調査期間

2022年2月1日～3月2日

●調査方法

学内ポータルシステムのアンケート機能から回答(選択式・自由記述)

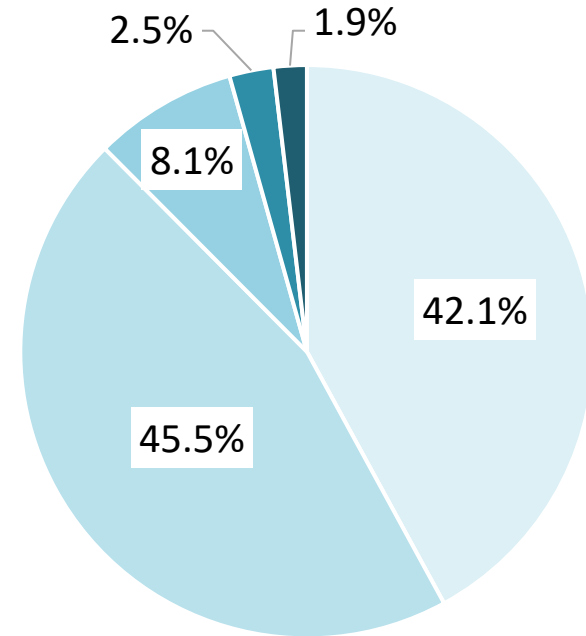
調査結果総括

調査への参加は任意で有りながら96%の学生から回答を得た。調査は4年間の大学生活を振り返って感じられる教育の充実度合いを計るための10の設問で構成されており、充実度は強い肯定、弱い肯定、弱い否定、強い否定の4段階およびその他の5選択肢から一つを選ぶ方式である。全ての設問において、約90%以上が肯定的な回答であった。本来的には全ての設問に対する回答が強弱の差はあったとしても100%肯定となるのが大学教育であろう。それ故否定する回答にはそれがどこかはわからないが何らかの問題が存在しているはずである。

また、どの設問も汎用性が高く、さまざまな解釈が可能である。そのため弱い肯定と弱い否定の間の線引きは容易ではない。しかしはっきりと言い切る強い否定にはそう表現する決意が感じられ、たとえ1名であっても見過ごすべきではない。

Q1. 本学の建学の精神を、卒業後の社会生活において実践しようと思いますか。

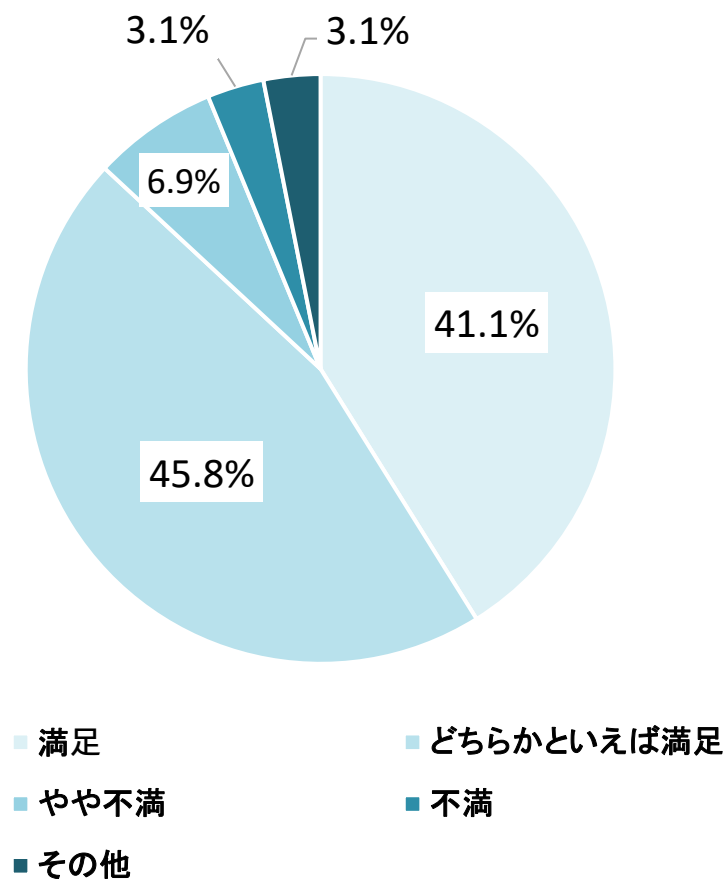
選択肢	回答数
実践しようと思う	135
どちらかといえば実践しようと思う	146
あまり実践したいとは思わない	26
実践したいとは思わない	8
その他	6
合計	321



- 実践しようと思う
- どちらかといえば実践しようと思う
- あまり実践したいとは思わない
- 実践したいとは思わない
- その他

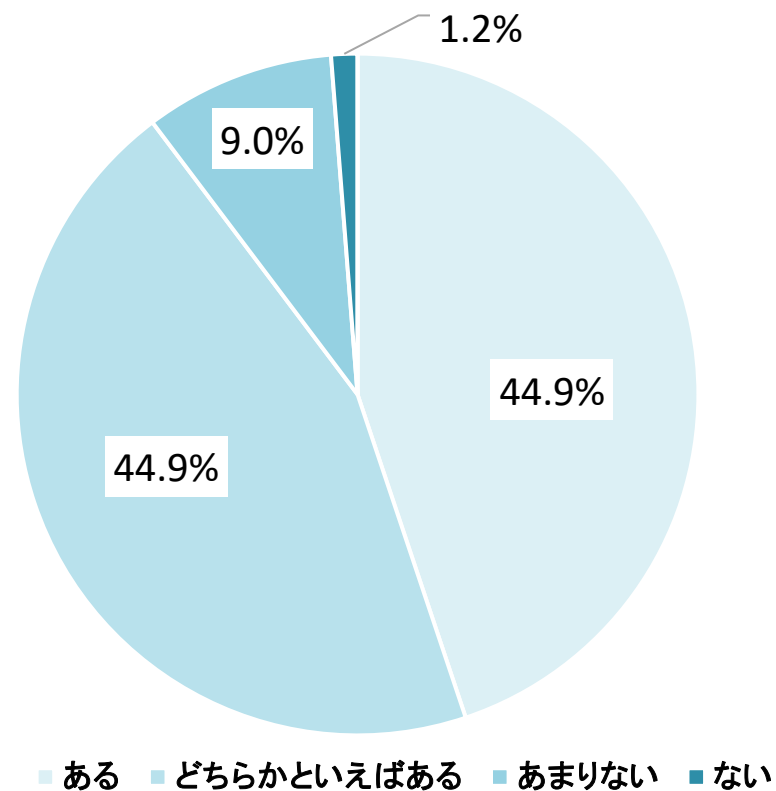
Q2. 就職活動や進路を決める際、大学の支援は満足しましたか。

選択肢	回答数
満足	132
どちらかといえば満足	147
やや不満	22
不満	10
その他	10
合計	321



Q3. 学生生活における学修について達成感はありますか。

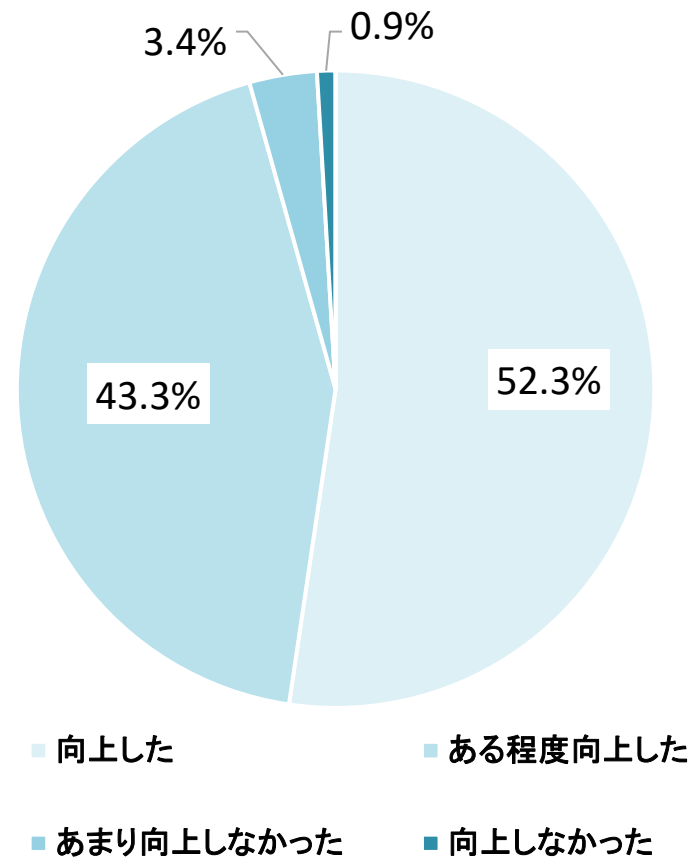
選択肢	回答数
ある	144
どちらかといえばある	144
あまりない	29
ない	4
その他	0
合計	321



Q4.

知識・理解力(例:文化、社会、自然に関する知識の理解)は向上しましたか。

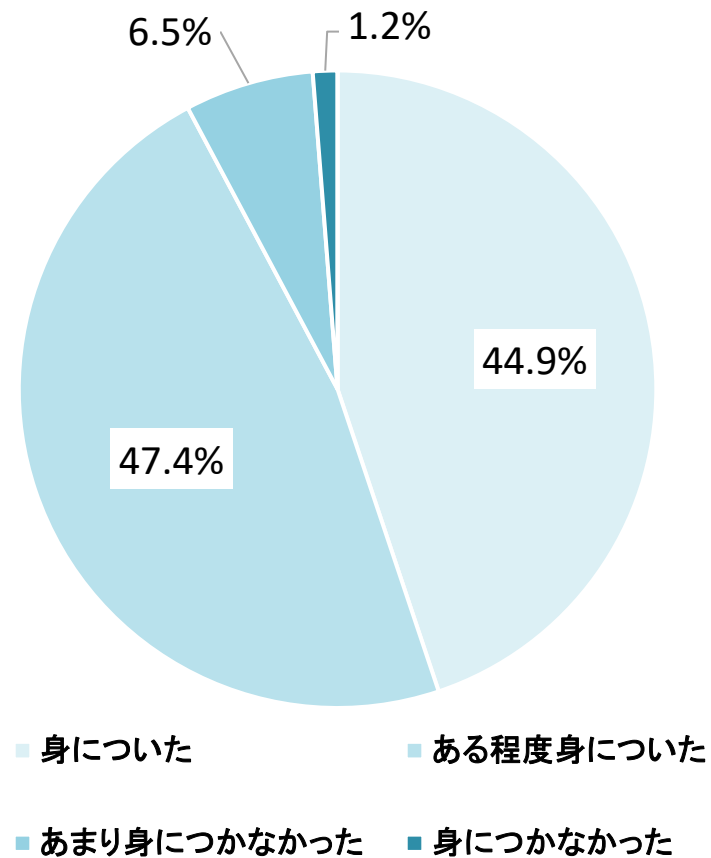
選択肢	回答数
向上した	168
ある程度向上した	139
あまり向上しなかった	11
向上しなかった	3
その他	0
合計	321



Q5.

汎用的能力(例:コミュニケーションスキル、数量的スキル、問題解決能力)は身につきましたか。

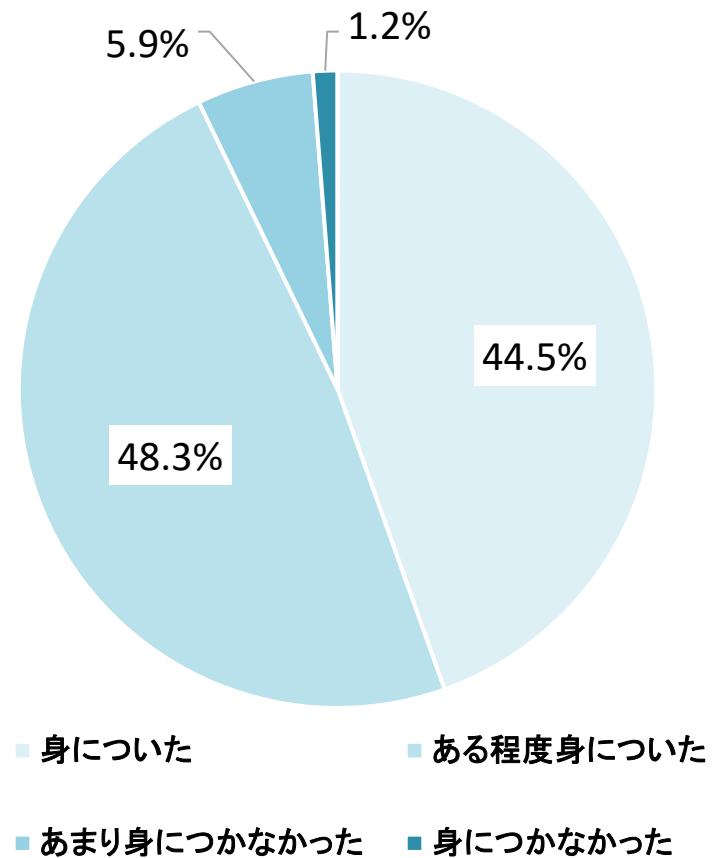
選択肢	回答数
身についた	144
ある程度身についた	152
あまり身につかなかった	21
身につかなかった	4
その他	0
合計	321



Q6.

獲得した知識等を活用して新たな課題に適用し、且つその課題を解決する能力は身につきましたか。

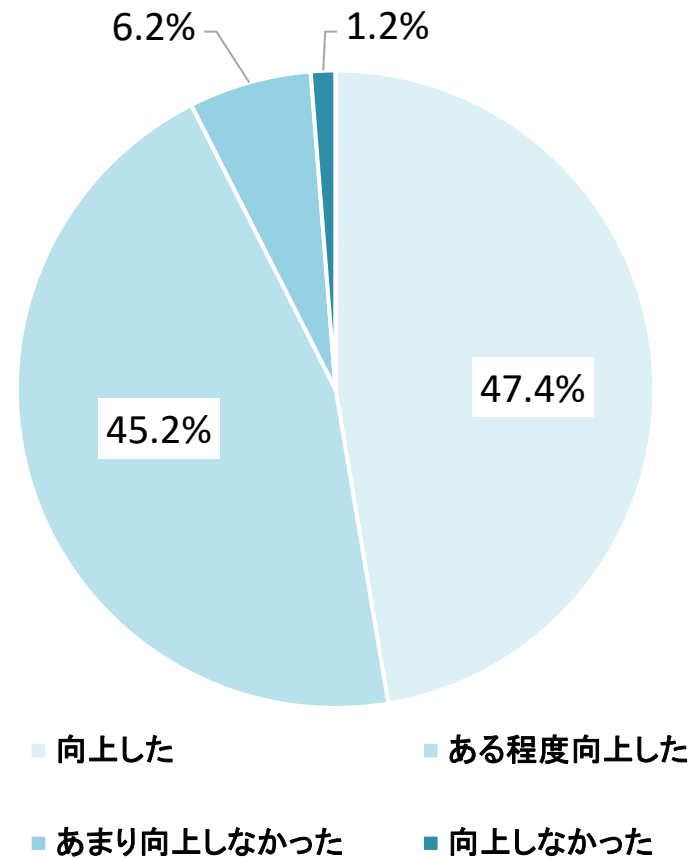
選択肢	回答数
身についた	143
ある程度身についた	155
あまり身につかなかった	19
身につかなかった	4
その他	0
合計	321



Q7.

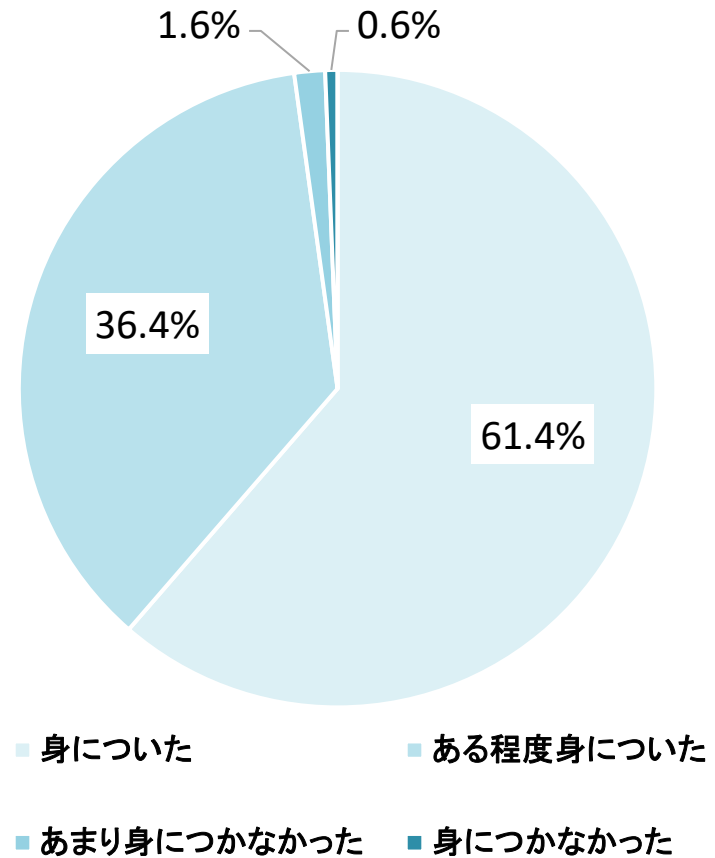
自身の態度・志向性(例:自己管理能力、チームワーク)は向上しましたか。

選択肢	回答数
向上した	152
ある程度向上した	145
あまり向上しなかった	20
向上しなかった	4
その他	0
合計	321



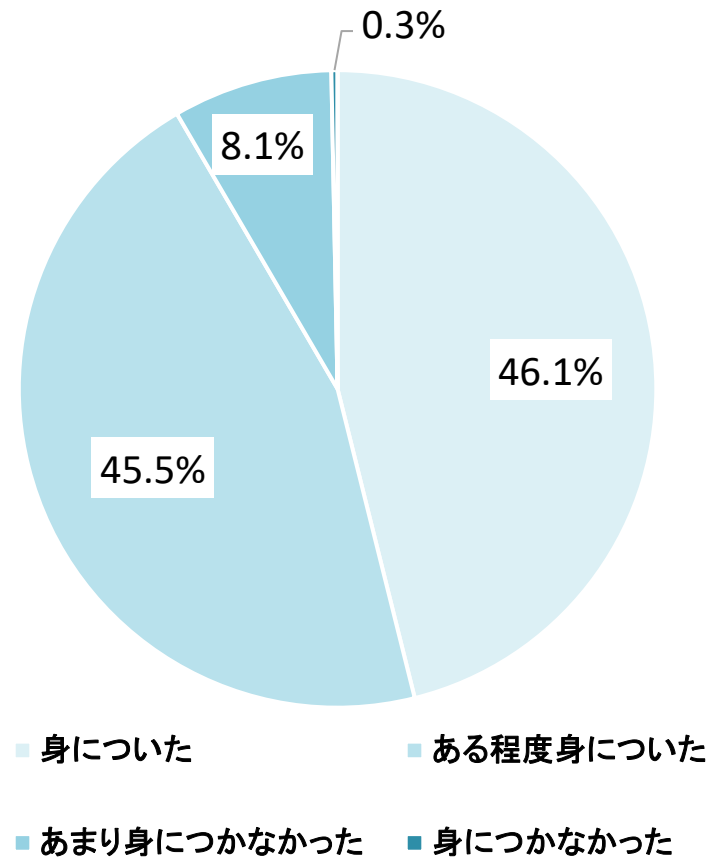
Q8. 専門的な知識は身につきましたか。

選択肢	回答数
身についた	197
ある程度身についた	117
あまり身につかなかった	5
身につかなかった	2
その他	0
合計	321



Q9. 専門的な技術や技能は身につきましたか。

選択肢	回答数
身についた	148
ある程度身についた	146
あまり身につかなかった	26
身につかなかった	1
その他	0
合計	321



Q10. 専門職業人としての倫理観は養われましたか。

選択肢	回答数
養われた	169
ある程度養われた	141
あまり養われなかった	9
養われなかった	2
その他	0
合計	321

